

ハイオーツ

キタネグサレセンチュウ対抗作物
平成3年 北海道普及奨励事項



ハイオーツの特性

- エンバクの野生種です。
- ダイコン・ニンジン・ゴボウ・ナガイモ等の大敵:キタネグサレセンチュウを退治します。
- ニンジン・ゴボウ等の大敵:キタネコブセンチュウを抑制し、被害を少なくします。
- ジャガイモそとか病、アズキ落葉病、バーティシリウム病、アブラナ科野菜類根こぶ病等の被害を軽減します。
- 緑肥用エンバクに比べ分けつが多く、茎葉豊富で極多収。
- 出穂が遅く、炭素率が低いため、鋤き込み後の分解が早い。
- 種子が小さく、栽培が容易です。

栽培のポイント

- 播種量/10~15kg/10a (線虫対策には15kg/10a)
(9月播種は20kg/10a)
- 播種期/4月下~6月中旬 (春播き)
7月下~8月中旬 (夏播き)
- 鋤き込み時期/播種後50~60日後
- 施肥量/N:5、P:5、K:0~5kg/10a
- 軽い覆土と鎮圧を行なってください。
- 夏播きで多収を狙うにはお盆前播種がポイントです。

機能性緑肥

チャガラシ 辛神 (からじん)

農林水産省登録品種



栽培のポイント

- 播種期
露地/5月 (春播き)
/8月 (夏播きはできるだけ早めに)
ハウス/2~4月、8月
- 播種量/1.0~1.5kg/10a
- 播種方法/散播
- 施肥量/NPKで各8~10kg/10a前後
(ハウス等残肥が多い場合は無施肥)
- 鋤き込み時期/着蕾~開花始の茎葉部の多い時期

栽培上の注意

- 周囲にアブラナ科野菜がある場合は、栽培を避けてください。
- 鋤き込み時にはチョッパーなどでできるだけ細断、細断後はできるだけ早めに鋤き込んでください。
- アブラナ科野菜類根こぶ病発生圃場では、ハイオーツに切り替えてください。
- ハウスで利用する場合は風通しをよくして鋤き込みを行い、細断・鋤き込み後に十分に灌水してからビニール被覆すると効果が安定します。